

神戸大学 大学院 特別講義 「データサイエンス特論 2」公開のご案内

～ AI 人材育成、AI 技術導入の道筋が見える！ ～

現在進行中の第 4 次産業革命においては、IoT、AI（人工知能）、ビッグデータの利用が鍵となり、データサイエンスが新しい学問分野を生み出し、様々なビジネスへの活用も進みつつあります。

神戸大学では、産総研人工知能技術コンソーシアムの協力の下、特別講義として、人工知能技術のユーザ側の企業と、技術提供企業（シーズ側企業）の事例報告を基に、データサイエンスの実質的応用についての課題解決型ワークショップを開講しています。

今回、神戸大学数理・データサイエンスセンターのご協力により、大学院生向けに開講される特別講義「データサイエンス特論 2」を特別に公開し、関係企業等の方が参観できる機会を設けて頂けることになりました。

ビジネスモデルとシーズモデルの両面から、事例研究とワークショップが行われますので、AI を利用したビジネスモデル、シーズモデルを考える上で非常に参考になるものと思われます。講義は、12 月 25 日（水）から 27 日（金）までの 3 日間行われますが、まずは第 1 日目にご参加頂きたい、ご案内をさせていただきます。

折角の機会ですので、AI 導入を想定されている企業の方はぜひご参観頂きますようご案内いたします。

日 時 2019 年 12 月 25 日（水）13：20～18：30

内 容	3 時限目 13：20～14：50	● オリエンテーション ・ AI 技術活用のためのマーケティング思考（講義＋ケーススタディ）
	4 時限目 15：10～16：40	● 新たな AI を考える① ・ 生活者心理（インサイト）を理解する（グループワーク）
	5 時限目 17：00～18：30	● 新たな AI を考える② ・ アイデアを発見し具現化する（グループワーク）
ご 参 考	12/26（木）	3 時限目：AI 技術・AI ツールのご紹介 4 時限目：企業での AI 活用事例のご紹介
	12/27（金）	2 時限目：事例解説、PBL ワークショップ（AI 技術社会実装シナリオ 1） 3 時限目：PBL ワークショップ（AI 技術社会実装シナリオ 1） 4 時限目：まとめ

■場 所：神戸大学 理学研究科 Z201／202 教室（神戸市灘区六甲台町 1-1 ※阪急「六甲」駅から徒歩約 15～20 分）

■定 員：5 名（先着順）

■対 象：産総研人工知能技術コンソーシアム会員、又は、神戸商工会議所役員・議員会社

■参 加 費：無 料

■申込方法：FAX（078-306-2348）又は E-mail で 12 月 20 日（金）午後 5 時までにお申し込みください。

12 月 23 日（月）を目途に、参加票を FAX または E-mail でお送りいたします。

■お問合先：産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム神戸支部 WG 事務局 / 神戸商工会議所 産業部
担当：藤本、兵頭 TEL：078-303-5806 FAX：078-306-2348 E-mail：t-hyodo@kobe-cci.or.jp

神戸商工会議所 産業部 行き（FAX：078-306-2348）

神戸大学 大学院 特別講義「データサイエンス特論 2」（2019 年 12 月 25 日開催）参観申込書

事業所名		TEL	() —
所 在 地	〒 —	FAX	() —
		E-mail	
参 加 者	(所属・役職名)	(氏 名)	

※ご記入いただいた個人情報は、神戸大学と共同管理させていただき、本講義の実施にのみ使用いたします。